

令和4年度商店街賑わいPR事業について

商店街賑わいPR事業では、大田区商店街連合会や交通事業者等、民間事業者の力を活用し、公民連携により商店街の活性化に資する事業を例年様々な形で実施している。本年度は、以下のとおり2事業に取り組む。

1 京急電鉄株式会社×すみっこぐらし連携事業

(1) 概要

京急電鉄会社及び人気キャラクター「すみっこぐらし」(サンエックス株式会社、令和3年の市場規模：560億円)と連携し、京急沿線商店街を中心とした地域の賑わいづくりを行う。

【実施期間】令和4年9月5日(月)～11月6日(日)

(2) 商店街における取組み

ア フラッグ掲出

京急沿線における事業の一体感醸成のため実施する。

イ 抽選

500円以上の買い物に対し、各商店会が先着100名へ配付する。

抽選は、観光情報センターで実施。当選者はすみっこぐらしに装飾された電車へ乗る権利を得る。

ウ ガチャガチャ(キーホルダー)

8種中1種はオリジナルキャラクターとし、商店会毎に扱う種類を変える。



商店街フラッグ
(イメージ)

【実施予定の16商店会】

- 大森本町ミハラ通り北商店会、
- 大森ミハラ通り仲町商店会、
- するがや通り商店会、大森町共栄会、
- 梅屋敷梅交会協同組合、
- 梅屋敷東通り商店街振興組合、
- ミハラ南商店街振興組合、
- 大森商栄会、御成橋通り商成会、
- 京浜蒲田駅前通り商店会、
- 南六郷団地ショッピングセンター店舗会、
- 糎谷商店街振興組合、おいで通り糎谷商店会、
- 大鳥居商店会、羽田商店街振興組合、
- 蒲田東口商店街商業協同組合

*フラッグは全会実施、他は会により異なる。



キーホルダー
(イメージ)

エ 商店会内個店の取組み

とんかつ店5店舗が、すみっコぐらしのキャラクター「とんかつ」に関連した装飾等を行うほか、食事券とグッズ(すみっコタンブラー)をセットにした販売を実施。

【実施店舗の最寄り駅】梅屋敷1、京急蒲田2、雑色1、糀谷2

(3) 観光課における取組み

ア 観光情報センター

- (ア) 観光情報センターの装飾
- (イ) 商店会買い物に伴う抽選の実施
- (ウ) ガチャガチャの設置 (全8種)
- (エ) すみっコぐらし関連グッズの販売

イ 羽田イノベーションシティの装飾

(4) 大田観光協会における取組み

すみっコぐらし関連グッズの販売

(5) 銭湯における取組み

銭湯31浴場でオリジナルデザインの暖簾を掲出する等誘客を図る。

(6) 京急電鉄における取組み

京急線立体交差化完了及びすみっコぐらし誕生から、いずれも10周年を迎えたことを記念し、各事業を実施する。

日程	概要
事業期間中	京急蒲田駅・天空橋駅の構内装飾、区内12駅の看板装飾、記念乗車券の発売 羽田イノベーションシティ足湯付近に、すみっコぐらしのARフォトボード設置
9月10、23日 10月1、29日	京急蒲田駅2番線ホームで大田区伝統工芸発展の会(木工、和紙、パーチメントクラフト)のワークショップ等
10月30日	1日限定オリジナルラッピングの車両を運行

(7) 費用負担

ア 商店街フラッグ及び商店街事業に権利に係る経費は、産業振興課より大田区商店街連合会への委託料を一部活用。

イ 観光課における取組みは、観光情報センターへの委託料や区のPRツール製作委託費の一部を活用。

ウ 銭湯における取組みは、大田浴場連合会が負担する。

このほかは、大田区商店街連合会及び各商店会が負担する。

2 レトロ×グランデュオ蒲田連携事業

(1) 概要

昨今のレトロブームに着目し、地域の商店会の魅力をレトロの切り口で掘り起こし、PRを図る事業（発信・投稿・展示）を実施する。

本事業を通じ、様々な世代が商店会に足を運ぶきっかけづくりとする。

(2) 発信：レトロスポット紹介

ア 9月に大田区商店街連合会がウェブページを作成し、蒲田・大森駅周辺のスポットを中心に掲載する。

イ 首都圏タウン情報誌への掲載（2回予定）等を活用し、PRする。

(3) 投稿：ハッシュタグキャンペーンの実施

大田観光協会のインスタグラムを活用し、レトロな商店会の街並み・店・食・景観等に関する投稿を募り、掘り起こしを図る。

*募集は、10月下旬に行う予定。

*詳細は、募集時に別途共有する。

(4) 展示：グランデュオ蒲田東西通路での展示

令和5年1月18日～1月31日（予定）に実施。

*郷土博物館所蔵の「昔の商店街の景観パネル」等を展示し、時代を超えて続く商店会の賑わいをPRし、来街に繋げる。

*詳細は、広報時に別途共有する。



昭和41年：蒲田駅西口



現在：ぷらもーる梅屋敷商店街

(5) 関係所属・機関

観光課、大田観光協会、文化振興課（郷土博物館）、大田区商店街連合会、株式会社交通新聞社、ジェイアール東日本商業開発株式会社

*いずれも、新型コロナウイルス感染症対策を施しながら実施予定。
開催時期の感染状況により、実施可否の判断を行う。